



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月6日

上場会社名 リョービ株式会社

(コード番号: 5851 東証第1部)

(URL <http://www.ryobi-group.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 吉川 進

問合せ先責任者 取締役財務部長 田中 孝雄

(TEL: (03) 3501 0511)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・固定資産の減価償却の方法 当中間期見込額のうち当四半期分を計上しております。
- ・法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

- ・連結除外1社

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (単位: 百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	38,643	3.1	2,506	24.7	2,662	34.0	1,456	16.1
16年3月期第1四半期	37,472	-	2,009	-	1,987	-	1,254	-
(参考)16年3月期	155,250		10,347		9,998		12,812	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	8	71	-	-
16年3月期第1四半期	7	45	-	-
(参考)16年3月期	76	40	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

なお、四半期経営成績の開示は前第1四半期から開始しましたので、前年同四半期については増減率を記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、米国やアジアの景気拡大、欧州の景気回復などにより輸出が伸びました。また個人消費が緩やかに増加し、雇用の改善、製造業を中心に設備投資が増加するなど、景気回復の傾向が顕著になりました。

このような情勢のもとで、当社は積極的な販売活動を進めるとともに、ユーザーニーズをとらえた新商品の開発、原価低減や経費削減、業務の効率化など、諸施策を実行しました。その結果、当第1四半期は前年同期に比べて増収、増益となりました。

当第1四半期の売上高は38,643百万円(前年同期比3.1%増)となり、これは中間期業績予想値の52.6%に当たります。事業別の売上高は、ダイカスト事業が26,474百万円(同0.7%増)、印刷機器事業が5,843百万円(同19.0%増)、住建機器事業が6,325百万円(同3.3%増)でした。ダイカスト事業は円高(対米ドル)による為替換算の影響が減少要因となりましたが、国内自動車メーカー向けなどでそれを補いました。印刷機器事業は中型印刷機の国内販売、輸出が好調でした。住建機器事業はパワーツールの国内販売が減少しましたが、建築用品は増加しました。

利益面では、売上増加、コスト削減、生産性の向上などにより、営業利益が2,506百万円(同24.7%増)、経常利益が2,662百万円(同34.0%増)、四半期純利益が1,456百万円(同16.1%増)となりました。これらは中間期業績予想値に対して、営業利益が62.7%、経常利益が66.6%、四半期純利益が60.7%に当たります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	157,607	50,300	31.9	300 62
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	160,574	50,040	31.2	299 05

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	3,863	3,199	4,921	13,344
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	11,660	4,112	15,990	17,594

(注) 四半期財政状態の開示は当第1四半期から開始しましたので、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の総資産は、配当金の支払いおよび有利子負債の返済などともなう現金及び預金の減少により、前期末に比べ29億67百万円減少し、1,576億7百万円となりました。

負債は主に36億47百万円の有利子負債削減により、前期末に比べ32億32百万円減少し、1,065億55百万円となりました。

受取手形割引高を除いた有利子負債残高は499億91百万円となりました。

株主資本は当四半期純利益などの増加や配当金支払いなどの減少により、前期末に比べ2億60百万円増加し、503億円となり、株主資本比率は31.9%となりました。

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは38億63百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産などの取得により31億99百万円を支出しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは有利子負債の返済や配当金支払いなどで49億21百万円の支出を行いました。

これらにより当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ42億50百万円減少し、133億44百万円となりました。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	77,000	4,700	2,500	14 94
通期	154,500	9,700	5,400	32 27

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年5月14日(平成16年3月期決算発表時)に発表した中間期および通期の業績予想を、売上高、利益とも上方修正いたします。売上高は、ダイカスト事業が増加する見通しです。一部の自動車向け減少の影響が当初予想を下回ることで、その他の自動車向けが全般的に好調と予想されることによるものです。また、印刷機器事業も若干増加する見通しです。

この結果、前期に対して、売上高は中間期では増収、通期では為替の影響もあり減収となる見通しです。経常利益は中間期では微増となるものの通期では減益となる見通しです。当期純利益は前期のような特別利益(保有有価証券の売却益)がないため、中間期、通期とも減少する見通しです。

以上

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
17年3月期第1四半期	26,402	1,545	1,823	1,033
16年3月期第1四半期	24,798	968	1,097	630

	総資産	株主資本
17年3月期第1四半期	121,873	46,185
16年3月期第1四半期	-	-

(注) 四半期財政状態の開示は当第1四半期から開始しましたので、前年同四半期については記載していません。

(参考2) 平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
中間期	52,500	2,900	1,500	8 95
通期	108,000	6,800	3,800	22 66

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

四半期連結（要約）貸借対照表

（単位 百万円未満切捨て）

科 目	当第1四半期末 (16.6.30)		前連結会計年度 (16.3.31)		比較増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
		%		%	
（資産の部）					
流動資産	87,504	55.5	89,687	55.9	2,183
現金及び預金	14,740		18,828		4,088
受取手形及び売掛金	37,487		37,713		226
たな卸資産	27,743		27,267		476
その他の	7,533		5,878		1,655
固定資産	70,102	44.5	70,886	44.1	784
有形固定資産	53,737		53,706		31
無形固定資産	1,590		1,607		17
投資その他の資産	14,774		15,573		799
資産合計	157,607	100.0	160,574	100.0	2,967
（負債の部）					
流動負債	77,431	49.1	78,008	48.6	577
支払手形及び買掛金	29,880		29,908		28
短期借入金等	31,720		32,540		820
その他の	15,830		15,559		271
固定負債	29,123	18.5	31,779	19.8	2,656
長期借入金	18,271		21,098		2,827
その他の	10,852		10,681		171
負債合計	106,555	67.6	109,787	68.4	3,232
（少数株主持分）					
少数株主持分	751	0.5	746	0.4	5
（資本の部）					
資本金	18,472	11.7	18,472	11.5	0
資本剰余金	23,524	14.9	23,524	14.7	0
利益剰余金	13,379	8.5	13,176	8.2	203
土地再評価差額金	626	0.4	626	0.4	0
その他有価証券評価差額金	3,164	2.0	3,125	1.9	39
為替換算調整勘定	8,187	5.2	8,205	5.1	18
自己株式	678	0.4	678	0.4	0
資本合計	50,300	31.9	50,040	31.2	260
負債、少数株主持分及び資本合計	157,607	100.0	160,574	100.0	2,967

四半期連結（要約）損益計算書

（単位 百万円未満切捨て）

科 目	当第1四半期 (16.4.1～16.6.30)		前第1四半期 (15.4.1～15.6.30)		比較増減	前連結会計年度 (15.4.1～16.3.31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	38,643	100.0	37,472	100.0	1,171	155,250	100.0
売 上 原 価	30,668	79.4	30,193	80.6	475	123,749	79.7
売 上 総 利 益	7,974	20.6	7,278	19.4	696	31,501	20.3
販売費及び一般管理費	5,467	14.1	5,269	14.0	198	21,154	13.6
営 業 利 益	2,506	6.5	2,009	5.4	497	10,347	6.7
営 業 外 収 益	460	1.2	380	1.0	80	1,492	0.9
営 業 外 費 用	305	0.8	402	1.1	97	1,841	1.2
経 常 利 益	2,662	6.9	1,987	5.3	675	9,998	6.4
特 別 利 益	70	0.2	33	0.1	37	8,270	5.3
特 別 損 失	162	0.4	15	0.1	147	1,739	1.1
税金等調整前四半期（当期）純利益	2,570	6.7	2,004	5.3	566	16,529	10.6
法 人 税 等	1,102	2.9	752	2.0	350	3,607	2.3
少 数 株 主 損 益	11	0.0	2	0.0	13	109	0.0
四半期（当期）純利益	1,456	3.8	1,254	3.3	202	12,812	8.3

四半期連結（要約）キャッシュ・フロー計算書

（単位 百万円未満切捨て）

科 目	当第1四半期 (16.4.1～16.6.30)	前連結会計年度 (15.4.1～16.3.31)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期（当期）純利益	2,570	16,529
減価償却費	1,338	5,230
売上債権の増減額（増加： ）	215	4,053
たな卸資産の増減額（増加： ）	490	1,690
仕入債務の増減額（減少： ）	21	911
その他	804	4,974
小 計	4,417	13,512
利息及び配当額の受取額	109	274
利息の支払額	192	1,038
法人税等の支払額	471	1,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,863	11,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,176	4,916
その他	2,022	9,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,199	4,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金等の純増減額（減少： ）	1,196	5,286
長期借入れによる収入	1,000	5,059
長期借入金の返済による支出	3,401	15,265
配当金の支払額	1,254	-
その他	69	497
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,921	15,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	32
現金及び現金同等物の増減額（減少： ）	4,250	249
現金及び現金同等物の期首残高	17,594	17,844
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	13,344	17,594

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円未満切捨て)

	当第1四半期 (16.4.1～16.6.30)					
	ダイ カスト	印 刷 機 器	住 建 機 器	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	26,474	5,843	6,325	38,643	-	38,643
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	44	-	0	44	(44)	-
計	26,519	5,843	6,325	38,687	(44)	38,643
営 業 費 用	25,087	5,444	5,649	36,181	(45)	36,136
営 業 利 益	1,432	398	676	2,506	0	2,506

(単位 百万円未満切捨て)

	前連結会計年度 (15.4.1～16.3.31)						
	ダイ カスト	印 刷 機 器	住 建 機 器	その他	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	106,308	24,348	23,798	794	155,250	-	155,250
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	271	-	9	-	281	(281)	-
計	106,579	24,348	23,808	794	155,531	(281)	155,250
営 業 費 用	100,431	22,077	21,784	892	145,185	(281)	144,903
営業利益又は営業損失()	6,148	2,271	2,024	98	10,346	0	10,347

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっている。
 2. 各事業区分の主要な製品
 ダイカスト……………ダイカスト製品、アルミニウム鋳物
 印刷機器……………オフセット印刷機、組版機等
 住建機器……………電動工具、園芸用機器、エンジンツール、ドアクローザ、ヒンジ等
 そ の 他……………事務機器その他